

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和元年度 対象年月： 令和 2年 3月  
 会計： 一般会計  
 局： 環境農政局  
 所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）  
 公会計事業： 造林費

## 1 主な事業内容

- ・ 県有林の適正な管理・整備を行う。
- ・ かながわ森林づくり公社が行っていた森林整備推進事業等を継続して県が行う。
- ・ 市町村や団体（森林組合や林業事業体等）及び個人が所有する森林で行われる森林整備事業に対して補助する。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	H29決算	H30決算	R01決算	H29-H30増減率	H30-R01増減率
経常費用	694,480	643,233	678,267	△7.4%	5.4%
人件費	159,375	125,993	156,982	△20.9%	24.6%
物件費等 ※	353,009	349,611	350,365	△1.0%	0.2%
物件費	286,048	279,601	274,890	△2.3%	△1.7%
維持補修費	44,639	66,698	53,626	49.4%	△19.6%
減価償却費	2,514	3,312	4,953	31.7%	49.5%
移転費用 ※	76,179	70,848	83,717	△7.0%	18.2%
補助金等	76,179	70,848	83,717	△7.0%	18.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	13,612	17,143	18,805	25.9%	9.7%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	13,612	17,143	18,805	25.9%	9.7%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 680,868	△ 626,090	△ 659,462	8.0%	△5.3%
臨時損失	630	471	526	△25.3%	11.7%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 681,498	△ 626,561	△ 659,988	8.1%	△5.3%
財源	99,158	89,056	124,361	△10.2%	39.6%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	99,158	89,056	124,361	△10.2%	39.6%
本年度差額	△ 582,340	△ 537,505	△ 535,627	7.7%	0.3%
一般財源充当調整額	657,320	634,015	683,489	△3.5%	7.8%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

## 3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	H30決算	R01決算	増減率	科目	H30決算	R01決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,074,527	1,064,502	△0.9%	固定負債	5,275,406	4,721,875	△10.5%
有形固定資産	776,275	771,321	△0.6%	県債	5,189,915	4,625,655	△10.9%
事業用資産	776,275	771,321	△0.6%	長期未払金	-	-	-
土地	730,093	730,093	0.0%	退職手当引当金	85,491	96,221	12.6%
建物	28,262	28,262	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 28,232	△ 28,242	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	153,161	146,621	△4.3%	流動負債	252,281	538,057	113.3%
工作物減価償却累計額	△ 107,106	△ 105,508	△1.5%	県債	242,851	526,560	116.8%
その他	96	94	△1.3%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	9,429	11,497	21.9%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	298,253	293,182	△1.7%	負債合計	5,527,687	5,259,933	△4.8%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	△ 4,453,160	△ 4,195,430	5.8%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	1,074,527	1,064,502	△0.9%
資産合計	1,074,527	1,064,502	△0.9%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減（H30-R01の比較）は、維持補修費が13百万円（19.6%）減少しています。要因としては、森林整備を行うための費用の減のためです。

### ② 貸借対照表（資産の部）

R01決算の内訳は、土地が7.3億円で、資産の68.6%を占めています。そのほか、工作物が0.4億円、無形固定資産は2.9億円となっています。

### ③ 貸借対照表（負債の部）

R01決算の内訳は、県債が51.5億円で、負債の98.0%、退職手当引当金が1.0億円で1.8%を占めています。

### ④ 貸借対照表（純資産合計）

-

### ⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（H30-R01の比較）は、工作物が0.07億円（4.3%）減少しています。これは、森林利用施設の譲渡(無償)によるためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。